

2024 年人権文化セミナー連続講座・第3回

～東京・墨田区の皮革生産と油脂産業の街に学ぶ～

日本キリスト教協議会（NCC）部落差別問題委員会では11月30日（土）、東京・墨田区の被差別部落フィールドワークを行います。これは部落差別をなくすことを目的に企画しています。

連続講座・第3回目は、と場から出る原皮が、皮革工場で皮革となることから具体的に考えます。皮革工場では皮（スキン）を鞣して革（レザー）を生産します。鞣しとは、皮のコラーゲン繊維を鞣し剤（鉍物や植物ポリフェノール）で架橋して、水を抜くと腐らない革になることです。その素材が被服や皮革製品となります。また、副産物の裏革はコラーゲン（膠、ゼラチン）製造の原料になります。そして、美容、健康、食文化などに役割を果たしています。この講座では、産業・教育資料室きねがわ(<http://kinegawa.com/index.html>)の見学を通して、皮革と私たちの暮らしと文化、そして、部落差別の解消を考えます。

日時 2024年11月30日（土）午前10時30分～15時30分

場所 産業・教育資料室きねがわ

集合場所 午前10時 / 京成線「八広」駅・2階改札口

参加費 1000円（資料代）

定員 20人（申し込み・先着順）

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。



1. 産業・教育資料室きねがわ

10:30 ①木下川地区の産業と同和教育

岩田明夫（東京都同和教育研究協議会元会長 / 木下川資料運営委員会）（40分）

②ビデオ上映「木下川の皮革工場をみる一皮を革に変える」（20分）企画 木下川資料運営委員会

11:30 ③皮革の街フィールドワーク（30分）

北川京子（部落解放同盟東京都連合会墨田支部）

12:15 昼食（ベルクスで各自購入）

13:00 ④資料室展示見学（40分）

岩田明夫（東京都同和教育研究協議会元会長 / 木下川資料運営委員会）

13:40 休憩

13:50 ⑤「木下川の部落解放運動と部落差別」（40分）

北川京子（部落解放同盟東京都連合会墨田支部）

14:30 ⑥感想・懇談（60分）

15:30 終了

主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会

新宿区西早稲田 2-3-18-24